

「世界の金属リサイクル事情」 シンポジウム

広く世界のリサイクル事情を知り、現状を正しく認識するために

日時：平成21年10月28日(水) 10:00～17:00

会場：東京大学生産技術研究所 コンベンションホール
(駒場IIキャンパス An 棟 2 階)

参加費：無料(事前登録必要)

新興経済成長圏での需要拡大に伴う金属資源獲得競争の激化、廃棄物の管理・減容化の必要性増大など、様々な要因により使用済製品からの金属リサイクルに社会の注目が集まっています。こうした状況において、今後この分野で横断的・建設的な取り組みを進めるためには、関係者が事実関係を正しく理解し、情報と認識を共有することが不可欠です。

本シンポジウムでは、ヨーロッパ、北米、アジアにおける金属リサイクルの現状についての報告を集め、状況を客観的に把握する機会を提供します。更に、我が国独自の課題であるレアメタルリサイクルの実現に向けた、我が国の金属リサイクルの課題について、関係者の講演、ディスカッションを予定しています。

主催：独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)

共催：東北大学多元物質科学研究所、特定非営利活動法人 RtoS 研究会、
東京大学生産技術研究所 サステイナブル材料国際研究センター

シンポジウムの内容

基調講演：「使用済製品からの金属リサイクルのトレンド」

ベルギー自由大学 Alfons Buekens 名誉教授

第一部：ヨーロッパ

EU(欧州委員会)が主導する家電リサイクル制度(WEEE 指令)の現状に関する報告

講演者：EU 本部リサイクル担当官、Recupel(ベルギーWEEE 統括機関)事業責任者

第二部：北米・アジア

米国およびアジアにおける金属/家電リサイクルの現状に関する報告

講演者：全米金属リサイクル工業協会 環境部長、JETRO アジア経済研究所 小島道一氏

第三部：日本の現状と課題

レアメタル資源確保策としてのリサイクルの重要性(経産省鉱物資源課)

パネルディスカッション「日本の家電リサイクル制度の今後の課題」

(司会：東北大 中村教授)

* 終了後、講演者との懇親会を予定(会費制)。

* 参加希望者は事前に JOGMEC の virtual 金属資源情報センター、セミナー・講演会案内のページで事前登録願います(http://www.jogmec.go.jp/mric_web/koenkai_index/index.html)。参加費は無料。登録人数が会場の定員に達した場合は登録を締め切る場合があります。